

に変更、同13年営業開始し現在に至る。

2 地方鉄道線

岐阜県国鉄中央線中津川駅に連絡、中津町・下付知間22.1km単線、動力電気、軌間1,067m、旅客貨物運輸を目的とする。大正10・5・26免許、同13・8・5運輸開始。

3 運輸概況 (前ページ表参照) (原 功)

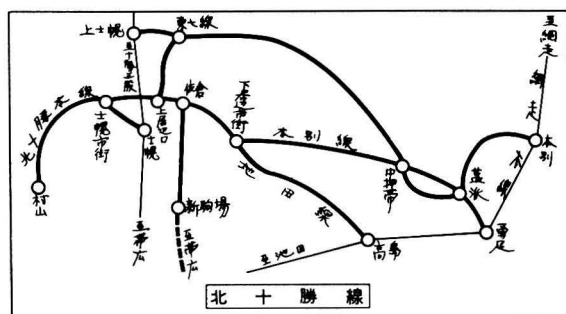
きたとかちせん 北十勝線 土幌線の土幌駅を起点とし、東



瓜幕を経て村山駅(北海道河東郡音更村)を終点とする北十勝本線と、本別線および池田線とからなる国鉄自動車路線で、これを所管する帯広自動車営業所を帯広市に、また土幌派出所を河東郡土幌村に、

北十勝線音更町付近

本別派出所を中川郡本別町に設置している。



1 区間・キロ程および沿革

北十勝本線

土幌・村山	29km	昭23・11・3 開業
土幌市街・新駒場	18	"
土居辺口・東七線	8	昭32・7・1

本別線

佐倉・本別	34	昭28・11・28
蓋派・勇足	2	"
蓋派・下押帯・中押帯	32	昭32・2・10

池田線

下居辺市街・高島	18	昭28・11・28
高島・池田	12	昭30・12・15

上記のうち、佐倉・下居辺市街間昭23・11・3、下居辺市街・下居辺間昭23・11・3それぞれ開業。

2 営業範囲

旅客のみの運輸営業を行っている。

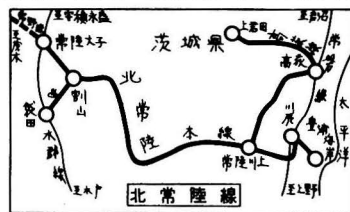
3 接続駅 土幌、高島、勇足、本別、池田、上土幌。

4 使命

十勝国北部の開拓促進を図るとともに土幌線と網走本線との短絡を使命とする。冬期積雪のため土幌・東瓜幕間、佐倉・新駒場間、下居辺市街・中押帯間は例年2月から4月下旬まで運転を休止する。(福田幸市)

きたひだちせん 北常陸線 茨城県久慈郡大子町と同県多賀

郡豊浦町方面とを結ぶ国鉄自動車路線であって、所管する自動車営業所は茨城県水戸市に、同支所は同県多賀郡高萩町にある。



1 区間・キロ程および沿革

北常陸本線

豊浦海岸・常陸大子	56km	昭26・6・25 開業
常陸川上・高萩	9	昭29・6・1
割山・袋田	1	昭26・6・25

高萩線

高萩・上君田	25	昭31・2・11
--------	----	----------

2 営業範囲 旅客および手小荷物の取扱をしている。

3 使命 常磐線と水郡線とを短絡するほか、沿線地方の産業文化の発展助長の使命をも有する。

4 特長 沿線の袋田には高さ120mの袋田の滝があり、また県で唯一の袋田温泉あり、滝川の清流に臨む高台にあって月居山・生瀬富士、剣ヶ峰など奥久慈の風光をいながらにして眺める景勝の地を占めている。(可野虎男)

きたみせん 北見線 宗谷本線音威子府駅からオホーツク海に面する浜頓別に出て、さらに北進し稚内(南稚内駅)に至る148.9kmの線。宗谷線に属し線路等級は丙線である。

この線は宗谷本線として建設され、大正3・11小頓別まで、同5・10中頓別まで、同7・8浜頓別まで、同9・11鬼志別まで開通、大正11・11鬼志別・南稚内(当時の稚内)間が開通し、これによって宗谷本線は旭川・稚内間が全通した。以来昭和5・3まで宗谷本線の一部となっていたが、同年4月宗谷本線は音威子府・幌延・稚内間の旧天塩線経由のルートに変更されたためこの区間は北見線と改められた。線名は経過地北見国名からとった。(森 徳寿)

きちゅうしゃだんき 気中遮断器 (英) air circuit breaker

電力回路に異状状態が発生した時この回路を空気中で遮断する装置で、補助接触子に炭素片を使用するものを炭素遮断器といい、交流600V、直流1,500V程度までの小電力回路に使用される。その他強力な空気を電弧発生部分に吹付け、消弧させる空気吹付遮断器、または電流の電磁力を応用し、特殊な構造の主接触子に電弧を送り込み消弧させるデアイオン気中遮断器等がある。(村田良二郎)

キックバックせん キックバック線 石炭の船積をする場合に空車線(えいしゃせん)から上り勾配(こうばい)を押し上げられてきた貨車は頂上の平坦部分で機械設備によって空車となり、つぎに反対方向の下り勾配を自重によって自走し、その終端の上りになった逆勾配の線路を逆行するとき(下るとき)に、ポイントによって空車線に流れこむようになっている。この逆勾配の線路をキックバック線という。室蘭、小樽、戸畑等にはこの設備がある。(近藤正弘)

きとせん 吉都線 日豊本線都城駅から西北方に走り肥薩線吉松駅に至る61.6kmの線で日豊線に属する丙線である。

大正1・10吉松・小林間開通、宮崎線と呼称、大正2・5小林・都城間開通、昭和7・12線名を両端地吉松、都城両市の頭文字をとって吉都線と改められた。(森 徳寿)

きてんしつ き電室 き電線を系統別に整理し、相互間を遮(し